

参加
無料

社会課題解決型 ワークショップ

空飛ぶクルマは、全ての人を幸せにできるか？

社会課題の解決やより良い社会の構築を進める「産学官民が共に議論できる場（ハイブリッドフォーラム）」の形成について、新たな交通機関として注目されている空飛ぶクルマの社会実装・普及を事例として考えます。



11/10
2024 SUNDAY

START
13:00
CLOSE
17:30

会場

九大大橋キャンパス
デザインコモン

〒815-8540
福岡市南区塩原4-9-1

募集人数

一般（20名程度）



アクセスマップ

13:00 ~ ご挨拶・話題提供

- 小島 立 教授（九州大学大学院法学研究院）
空クルのある未来社会と課題について
（空クルプロジェクト紹介と事例紹介）
- 高取 千佳 准教授（九州大学大学院芸術工学研究院）
移動困難者の外出機会を増やすには？
（身障者回遊支援プロジェクト紹介、事例紹介）
- 現場担当者それぞれの視点から
利用者・対象者のニーズや要望を引き出すには

14:00 ~ グループワーク

- 空クルはどんなふうに使いたい？
日常の課題、夢、緊急・災害など
- それを実現させるために 何が必要？
機体、システム（離発着場、航路、予約など）、
他交通機関との接続、ビジネス、防災など
- これらを実現させるためにどのような人達が
何を議論しどのように解決していくべきか？
チェックリストの活用

16:00 ~ 発表・ディスカッション

- 様々な視点からハイブリッドフォーラムについて考えます。

17:30 ~ まとめ

- 閉会 / ご挨拶

18:00 ~ 交流会

- 1F で交流会を開催します（会費：2,000円程度）

お申し込みはコチラ

定員に達し次第
申し込み締め切りとなります。

お問い合わせ先

✉ sorakuruelsi@gmail.com



共同開催

JST RISTEX RInCA

『空飛ぶクルマ』の社会実装において克服すべき ELSI の総合的研究プロジェクト

JST RISTEX SOLVE

『移動困難者の回遊・交流・社会参加を実現する公共空間マネジメント
DX プラットフォームのシナリオ創出』プロジェクト



九州大学



RInCA
Responsible Innovations with
Conscience and Agility



SDGs推進に向けた
実践研究プログラム

本研究開発は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）社会技術研究開発センター（RISTEX）が推進する「科学技術の倫理的・法制度的・社会的課題（ELSI）への包括的実践研究開発プログラム（RinCA）」、「SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム」、および「JAXA 航空イノベーションチャレンジ 2024 powered by DBJ」の支援を受けたものである。